

広報

今 帰 仁 な き じ ん

毎月1日発行

2000

9月

NO.298



今帰仁御神

●今帰仁村の人口

男4,799人(+3) 女4,745人(-7) 計9,544人(-4)
世帯数3,375戸 (+2) 平成12年7月31日現在



仲里吉徳新村長が就任

活力ある村づくりを約束

「二十一世紀に向け、活力ある村づくり」を目指す仲里吉徳新村長が八月二十三日、村役場に初登庁し、役場庁舎前で運天政徹議長や役場職員に出迎えられた。

仲里村長は、やや緊張した面持ちながらも職員から花束を受取り、名札を胸に付けてもらおうと笑みを浮かべ大きな拍手につつまれた。

引き続き行われた就任式では「村を取りまく厳しい情勢の中、村政運営の舵取り役を任せられたことは光栄に思う。山積する課題の解決と村民に約束した公約実現のため一生懸命頑張りたい」と就任あいさつを述べた。

今帰仁村民憲章

- 一、 みんなで守ろう 恵まれた自然と文化遺産を
- 一、 みんなでつくろう うるおいとやすらぎのある村を
- 一、 みんなで育てよう のびゆく力と豊かな心
- 一、 みんなでめざそう 健康で希望に満ちた村を
- 一、 みんなで築こう 平和で明るい活力のある村を

今帰仁村長選挙 仲里吉徳氏が初当選

明るく住みよい活力ある村を目指して

上間博安村長の任期満了(八月二十二日)に伴う今帰仁村長選挙は七月三十日、投票が行われ、前収入役の仲里吉徳氏(55)が当選し、第二十三代今帰仁村長に就任しました。

今回の村長選挙は、仲里吉徳氏のほか、前村議会議員・与那嶺幸人氏(53)、前村保健予防課長・田港朝茂氏(53)の三氏が立候補。戦後初の三つ巴による激しい選挙戦が展開され、仲里氏が次点に四百票余りの差をつけ当選しました。

仲里氏は村民との対話を心がけた村政の運営を展開し、若者の定住促進を重要課題に活力ある村づくりに向けて今後、四年間の村政運営の舵取り役を担います。

また、与那嶺幸人前議員の辞職に伴う村議会議員補欠選挙もあわせて告示され、大城幸治氏(52)の無投票当選が決まりました。



▲金城選挙委員長より当選証書を受ける仲里吉徳氏

村議会議員補欠選挙 大城幸治氏が無投票当選



▲村議会議員補欠選挙に当選した大城幸治氏

選挙結果	
仲里吉徳	2,380
与那嶺幸人	1,964
田港朝茂	1,955
投票率	90.15%

就任のあいさつ

今帰仁村長 仲里 吉徳



三期十二年に亘り、村政発展に大きな情熱と力で多大な功績を残されてこられた上間博安村長の任期満了に伴い、去る七月三十日に行われた村長選挙において、私は上間村政を継承し発展させるため、上間村長はじめ幅広い村民のご推薦を受け立候補致しましたところ、村民多数のご支持を得て当選させていただきました。

これもひとえに村民をはじめ、村外におられる村出身の皆様方の心からなるご支援の賜と衷心より深く感謝を申し上げ、厚く御礼を申し上げます。

これから向こう四カ年間村政を担当することになりますが、初心を忘れることなく公約した政策を確実に実現するために、全力を傾注し村民の負託にお応えする決意であります。

私の村政運営の基本は、平和を基調に村民主体の行政、誠実、決断、実行をモットーに村民との

対話による開かれた行政を目指していきたいと考えております。政策の立案及びその執行にあたっては、地方分権時代に適応し、スムーズな村政運営を図るため、役場職員の本質の向上、意識の改革を図るとともに、常に対話による理解をと、執行体制の強化をもって村民のニーズに応え、村民から信頼され親しまれる役場づくりに努める所存でございます。

私の基本的な考えを述べましたが、村政の主役は村民であります。私は常に村民の意見に耳を傾け、来る21世紀に向け夢と活力のある安心してくらせる村づくりのために、微力ではありますが、不届きの決意をもって、村政発展のため全身全霊を打ち込んでいく所存でございます。どうか村民の皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

終わりになりましたが、村民の皆様のお喜びとご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、就任のあいさつと致します。



退任のあいさつ

前今帰仁村長 上間 博安

暑い日が続いておりますが、村民皆様には益々ご健勝のことと心よりお喜び申し上げます。私は五期二十年に亘って数々の行政実績を残され、今は亡き、前松田村長の後継者として村民の温かいご支持を受けまして、昭和六十三年八月に村長に就任致しました。以来、三期十二年間、無事任期を全うする事ができましたことは、これも偏に議会をはじめ村民皆様の温かい御指導と御協力の賜と心より深く感謝申し上げます。

顧みますと昭和から平成へと時代が移り変わるとともに我が国のバブル経済も石垣が崩れるように傾き始め、政治、経済、社会の情勢も文字通り流動化の時代を迎えました。このような社会状況の中にあつて私は村民の皆様とお約束した諸々の政策実現のた

め、それこそ不届きの決意で立ち向かわなければならぬとなりました。

古宇利大橋、運天港の整備、歴史資料館建設などの三代プロジェクトをはじめ、中山間地域総合整備事業、土地改良事業、村道の整備のほか、教育施設関係では、屋内プール、テニス場、体育館など幼児から高齢者の方まで楽しく汗を流しながらふれあい、語らひのできる総合運動公園を整備し、運動公園の北側の海岸には「村民の浜」も現在、県代行事業として着々と整備が進められております。

また、ソフト面では、平成元年を村の教育元年と位置付けての教育振興、保健福祉面ではデイサービス事業の早期導入や保健福祉センターの建設など私にとりまして思い切った施策を展開し、成果を納め

ることができたのも、これまで共に力をあわせ諸事業に取り組んできました役場全職員の尽力の賜であり、紙面を借りて厚くお礼申し上げます。

振り返って自画自賛で申し述べて参りましたが、村民の負託を受けて行政をあく立場におりますとその責任の重さは申し上げるまでもなく県や国への要請等大きな事業が採択されたときの喜びでは、一人嬉し泣きして悦に入るときもあり、時には苦悶の日々を送るときもあり、まさに喜怒哀楽がつきまとっているようなもので、過去十二年を振り返り、実に感無量で、今は大過なく任期を全うすることができた喜びで一杯であります。

これからは、一村民として二十一世紀の新しい時代に向かって村勢の益々の発展を願ひ、微力ながらも協力して参りたいと存じます。終わりになりましたが村民皆様の今後益々のご健勝とご多幸を祈念して退任のあいさつといたします。

深夜はいがいやめて パレードで訴える 青少年の深夜はいがい防止 村民大会

青少年の深夜徘徊防止県民一斉行動・今帰仁村民大会(主催・今帰仁村青少年健全育成協議会)が八月十一日、コミュニティセンター横広場で村民二百人余りが参加し行われた。

大会では大城藤夫村教育長

や東恩納盛儀本部警察署長のあいさつに続き、生徒を代表して石川晋くん(今帰仁中三年)と古堅由利香さん(北山高校三年)の意見発表が行われ、石川君は「深夜はいがいの防止は私たち青少年自身から自覚し責任ある行動が大事」と述べ、古堅さんは「青少年の問題行動に対して注意し見本となる親や地域の方の力も必要」と訴えた。

大会後は、天底小学校の金管バンドを先頭に役場前から天底・山岳までの約一・二キロの道のりを横幕やプラカードを掲げたパレードで、ドラマイパーや道ゆく人に青少年の深夜徘徊防止を呼び掛けた。



▲天底小の金管バンドを先頭にパレードで青少年の深夜はいがい防止訴える

むらの話題

皆様のホットな情報、ご意見、ご感想を広報なきじんにお寄せ下さい。

あて先 今帰仁村字仲宗根219番地
今帰仁村役場総務課広報係まで
TEL.0980-56-2101 FAX.0980-56-4270

山城政子絵画展
「時こくーの世界」
歴史文化センター



▲「時こくー」のテーマを描き続ける山城さん

これまで県展や沖展において数々の賞を受賞されてきた山城政子さん（渡喜仁在）の絵画を展示した第七回特別展

（主催：村教育委員会）がこのほど歴史文化センターで開かれた。

会場には創作活動初期のころの作品から「時こくー」をテーマに描き続けた最近までの抽象画、約五十点が飾られた。展示作品のほとんどが100号を超す大作でキャンバスいっぱい広がる独特な雰囲気漂わせた絵に訪れた参観者はじっと見入っていた。山城さんは「絵は描く人のおかれている環境で少しづつ違いがあらわれる、沖繩らしい作風や色使いがあるように、今帰仁に住み描いている以上、「今帰仁の色」「やんばるらしさ」といわれるような絵も描いていけたら」と今後の創作活動に意欲を燃やしていた。

**踊れる喜びを味わう
エイサー講座**
いまじん
太鼓

「手の動きを大きく」「もつとひざを高くあげて」とリーダーの大きな声が飛び交う中、勇壮なパチさばきを体得しようと村内の小中高校から百人



余りが参加した「エイサー教室」（いまじん太鼓主催）が八月一日から二週間にわたり、コミュニティセンター横の広場で行われた。

今年で二年目を迎えたエイサー講座は、演技指導のすべてを「いまじん太鼓」に所属する子供たちが行い、習う側だけでなく、教える側にも自ら考え、工夫する場面を与えた自主性を育む指導体制を取り注目を浴びている。

今回、エイサー講座を受講した児童生徒は、村まつりでの出演のほか地域の盆踊りや各学校の運動会や体育祭に披露するエイサー演技の指導者として活躍していくとあつ

て、一つひとつの動きを確認しながら連日、汗だくで練習に励んだ。天底小学校から参加の仲村千亜紀さんと与那嶺千穂さんは「曲にあわせて跳ねたり回転しながらの動きが楽しい」「早く学校の友達にも教えてあげたい」と二期が始まるのが待ち遠しいようだった。

指導に当たったリーダーの當山美和さんは「はじめは恥ずかしがっていた子も覚えていくにつれ目も輝いてきた。踊れる喜びをいっぱい表現し楽しむことが一番」と話し、「これまでの成果を運動会で発揮して、演舞終了後のキラキラした笑顔を見せてほしい」と後輩の暗れ舞台を心待ちにしていた。

**ホランティアで
海浜清掃**
村建設業協会

村運動公園裏の村民の浜からウツパマまでの海岸線をきれいにしようと今帰仁村建設業協会（島袋松会長）の行



▲約2時間近くの作業で大量のゴミが...

島袋会長は「自分達のできる明るい村づくりの一環として今後も継続していきたい」と語り、作業後は互いの親睦を深める懇親会も開かれた。同協会では、これまで海岸清掃のほか、本村で開催される県高校駅伝大会に向けた花いっぱい運動にもホランティアとして積極的に取り組んでいる。

**甘い香り漂う大輪の花
「ドラゴンフルーツ」が満開**
天底



▲畑一面に広がる大輪の花。(写真は宮城良子が明け方に撮影)

このほど、宮城康吉さん（天底八八七）の自宅裏の農園で三千本余りの「ドラゴンフルーツ」（天竜果）の苗が一斉に開花した。

天竜果はサボテン科のサンカクサボテンの改良品種とあって、花も月下美人（クジャクサボテン）同様、宵のうちから明け方にかけて大輪の花を咲かせる。甘い香りを漂わせる可憐な花の命は一晚限りとあって、その日は急ぎよ友人、知人を呼び集めての花見パーティーが開かれた。

三年前に台湾から取り寄せ栽培してきた苗も今年から本格的な収穫を迎えるようであり「赤紫色の果肉は、ブドウ糖を多く含み、くせがなくさっぱりとした甘さが特徴。ヘルシー食品としても人気がある」と宮城さんは話す。

収穫は七月下旬から始まり、ピークは八月から九月とのこと。自宅には本土や知人からの注文が入り、出荷の対応に追われている。

また、今年からは郵便局のふるさと小包にのせて全国へ発送されるようで値段は、送料込みの箱（二キロ入り）九千円で販売している。

日本一のフルーツ生産団地を目指す本村にまた新しい特産物が誕生しそうです。



**レクリエーション大会に
さわやかな汗**
呉我山

子供たちの夏休みが始まると同時に各字で様々な催しが開かれる中、呉我山区でも区民の融和と健康づくりを目的に区民レクリエーション大会が行われた。

この行事は毎年行われる区の一大会の一つとあって、村内及び中南部からも子や孫達が大勢駆け付け大会を盛り上げた。

嘉陽貴也くんと高山朝之くんの元氣な選手宣誓の後、競技が始まり、参加者はパン食い競争や玉入れ、すいか割りなどの多彩な種目にさわやかな汗を流した。

▲あれ？パン食い競争は手を使うとダメですよ！

**宿泊キャンプに
おおはしやぎ**
運天

運天区では、子どもたちに様々な体験を通して主体性や豊かな心を育もうと親子六十名余りを集めた恒例の宿泊キャンプが行われた。



▲どんな魚がとれたかな？

今年には新たにクンジャー浜での「地引き網」体験も行われるなど、子供たちは、かつ

その後、砂浜でのビーチフラッグ大会、夜はキャンプファイヤーを囲み村ジュニアリーダーの進行するレクゲームなどを楽しんだ。

子供会長の玉城かなみさんは「年に一度みんなで泊まれるキャンプは最高の楽しみです。友達といっぱいおしゃべりしたい」とはしゃいでいた。

また、翌日は、運動公園に場所を移し、区内のお年寄りの皆さんとのゲートボールで世代間の交流も深めた。

**カメラ
写したんです**

どう？ぼくの包丁さばき
(わんぱく自然探査塾より)

「カメラ 写したんです」のコーナーではあなたのユニークでおもしろい傑作写真を募集しています。おところ、お名前、コメントをお書きの上、上記広報係までお寄せ下さい。

楽奏吹 今帰仁中学校 コンクール 金賞に輝く

13年ぶりの快挙



▲念願の金賞受賞におもわずにっこりVサインする今帰仁吹奏楽部員の皆さん

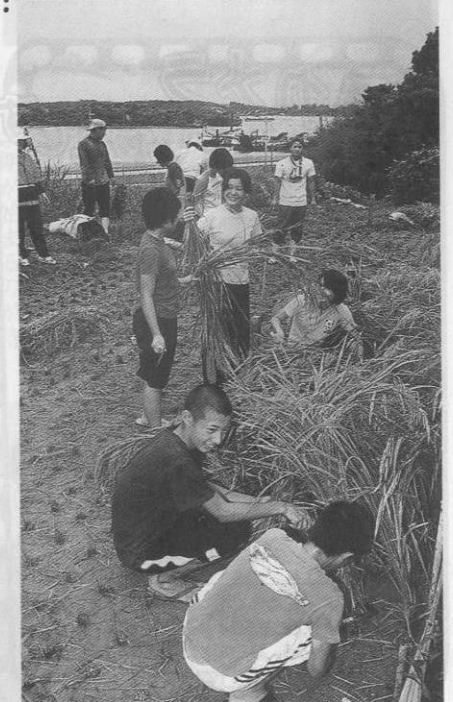
七月二十六、二十九日の日程で行われた第四十回県吹奏楽コンクール（県吹奏楽連盟など主催）で今帰仁中学校（座間味彪校長）の吹奏学部が中学校Bパート（三十人以下編成）の部で念願の金賞に輝き、子供達の十三年ぶりの

快挙に父母をはじめ関係者は喜びに沸いた。同校吹奏楽部は、昨年、銀賞を受賞したにもかかわらず金賞を逃した悔しさを涙を流し、今年はその悔しさをバネに基本であるアンサンブル重視の練習をみっちり重ねてコンクールに挑んだ。

リーダーの當間若菜さん、玉城優菜さん、運天早紀さんの三人は今回の金賞受賞に「うれしかった。目指してはいたけど信じられない。日ごろから精一杯やっていた成果の表れと思う」と喜びを語り胸をはった。

指導にあたった平良恵子先生は「よくがんばった」と子供たちの努力に目を細め「こ

初挑戦！ 稲刈りや脱穀を体験 湧川中学校三年生



▲かまを持つ姿もなれてくるにつれさまになってきた。

れまで本校の吹奏楽部を支え、携わってきた先生方や父母、卒業生の皆さんの積み重ねのおかげ」と感謝した。

また「成績だけが目的ではない。いい音、いい音楽に触れ、感受性を育むと同時に部員や仲間たちとのかわりを通じた心の成長も大切」と話し「来年は部員全員が参加できるAパートに出場したい」とすでに新しい目標に向け取り組んでいる。

また、同コンクールには、県内でトップクラスに位置する天底小学校の金管バンド部も県外派遣のかかる小学校Aパートの部に出場し、栄えある銀賞を獲得した。

このほど湧川中学校の三年生十四人が湧川区内の田んぼで稲の収穫作業を行った。

穂先がおれるほど見事に成長した稲は、今年の四月上旬、生徒と地域の方が伝統楽器の「楽」の吹き口を使用する「わら」を確保する目的で植えたもの。使われる稲からは弾力性のある中間部分の約十センチ程度で、その中でも形状や硬度により使えるものはさらにわずかという。

稲刈りは、生徒全員が初めての体験とあって地域の経験者の指導のもと、かまを片手に悪戦苦闘しながら作業に汗を流した。

収穫後は区内の作業所に移し、生徒全員が昔ながらの足でこぐ脱穀にも挑戦。

山城知沙貴さんは「最初は手と足のバランスがうまくいかず難しかったけどなれてきたら意外と楽しくできた」と笑顔を見せた。

この日、脱穀した米15キロは、名護市の農業試験場で精米され、後日、地域の方といっしょにおにぎりにして試食するという。

体験学習を企画した与儀常次区長は「子供達に田植えと地域の伝統芸能との関わりを知ってもらい、上でも貴重な体験。今後も毎年続けたい」と語った。

後世に残そう今帰仁グスク③ 琉球王国のグスク及び関連遺産群

第Ⅰ期

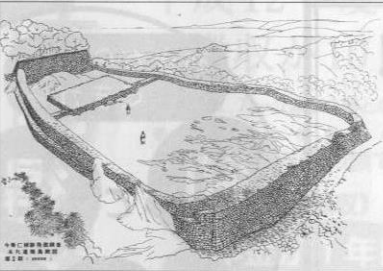
今帰仁城跡は昭和55年度に整備事業がはじまり、史跡地域内の発掘調査を実施しています。史跡の面積は約79,000㎡で志慶真門郭（17,000㎡）と主郭（8800㎡）について現在調査がほぼ完了しています。特に57年度から実施した主郭（俗称本丸）の調査では13世紀末～17世紀前半頃まで機能していたこと、これが大きく分けて四時期に区分できることがわかりました。下記にその説明があります。発掘調査成果から、文字に書かれなかった今帰仁グスクの姿が蘇ったのです。歴史に埋もれた様々な遺物や建物の跡を丁寧に確認して行く。こうして私たちの前に過去の歴史が明らかになります。



第Ⅰ期 (13世紀末～14世紀初)

第Ⅱ期

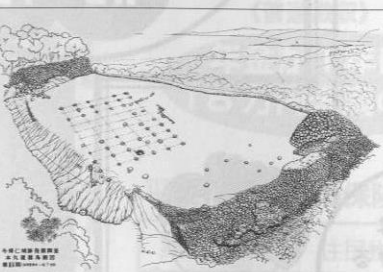
土地の有力者が、今帰仁グスクの地にグスクを構えることになりました。ところが、当時の地形は岩山で平坦地は在りません。そこで山頂部の岩盤を削り平らにし、次に東西に傾斜した斜面に土留めの石積を築き、その内側に土を入れ敷地を造成しました。館は掘立柱の建物でしたが、周りを柵で囲い、外敵の侵入に備えていたと考えられます。



第Ⅱ期 (14世紀前半～14世紀中頃)

第Ⅲ期

柵のかわりに石垣が築かれます。はじめて石垣が登場します。また、掘立柱建物に変わり、礎石建ての正殿（翼廊付基壇建物）が建てられました。いわゆる城（グスク）としての形が整います。また、地元産の土器を多く使用していた第Ⅰ期に比べ、中国産の陶磁器の使用が増え、今帰仁城の勢力が強くなつていく様子がうかがえます。



第Ⅲ・Ⅳ期 (14世紀中頃～17世紀)

第Ⅳ期

今帰仁城が、最も栄えた時期です。第Ⅱ期よりも、更に敷地拡張され主郭が現在の面積に達しました。この時期に初めて文字資料が登場、中国との貿易が行われていたことがわかっていきます。それを裏付けるように中国産の陶磁器が最も多量に出土しています。建物は、礎石立てで、一棟は敷地南寄りに確認されました。

（今帰仁城跡主郭―俗称本丸―説明文より）



▲主郭（俗称本丸）発掘調査

あなたの調査票には、日本の未来がつまっています。 10月1日は国勢調査



- 10月1日現在で調査票に記入して下さい。
- 住民登録とは関係なく、ふだん住んでいる場所で調査します。
- あなたの調査票は、国の施策やまちづくりのための大切なデータになります。



お問い合わせ 役場企画財政課 統計担当 ☎ 56-2101 (内線 127)

大切な保険料を納めましょう

平成12年度介護保険の65歳以上の保険料の徴収が10月から始まります

保険料は、万一介護が必要となったときのために、そしてみんなで介護を支えるために、40歳以上の全員が納めることになっています。

★保険料は年金の額で納め方が違います。 ★保険料は所得(本人、世帯)に応じて決まりました。

〈特別徴収〉

年金が1年に18万円以上の方

〈普通徴収〉

年金が1年に18万円未満の方

〈納め方〉

●年金の定期支払い(年6回)の際に、介護保険料があらかじめ差し引かれます。但し、4月1日以降に65才になった方・転入してきた方は除きます。(普通徴収になります。)

●口座振替、納入通知書などで村へ納めます。



平成12年度の保険料

★平成12年度は特別対策によって4月から9月まで徴収していません。保険料は5段階に調整されています。

第1段階	住民税世帯非課税の老齢福祉年金および生活保護受給者の方	4,500円
第2段階	世帯全員が住民税非課税	6,700円
第3段階	本人が住民税非課税	9,000円
第4段階	本人が住民税課税(所得金額250万円未満)の方	11,300円
第5段階	本人が住民税課税(所得金額250万円以上)の方	13,500円

- 普通徴収の納期は、10月、11月、12月、1月、2月の5期別となります。
- 特別徴収の納期は、10月、12月、2月の3期に分けて年金から差し引かれます。

お問い合わせ 役場福祉課 担当 ☎ 56-2101 (内線 140)

村民へのスポーツの振興と健康増進を目的とした、第五十六回村球格技大会が八月五、六の両日、村民体育館を主会場に開催された。六種目の競技には各字を代表する精鋭らが参加。一心一体の好ゲームを展開し会場を



▲白熱した試合を繰り広げる崎平対今泊

湧川が総合優勝

6種目に熱戦展開

第56回村球格技大会

各種目成績		
種目	優勝	2位
男子バレー	崎・平	与・仲
女子バレー	謝・越	-
男子バスケット	今 泊	湧 川
女子バスケット	兼・諸	湧 川
ソフトテニス	湧 川	仲宗根
ボウリング	崎・平	謝・越

総合成績

- 優勝 湧川 (195点)
- 準優勝 仲宗根 (135点)
- 3位 謝名・越地 (13点)

湧かせた。総合優勝は、ソフトテニスや男女のバスケットボールなどで健闘した湧川区が昨年に引き続き二連覇を飾った。また、各種目で活躍した優秀競技者は村代表として国頭郡球格技大会に出場することになっており、同大会での活躍も期待される。各競技の結果は次の通り

ご存じですか? あなたの年金!!

(あなたが65歳になった時
年金を受けるためには...
(25年以上の加入期間が必要です。))

ここでチェックしてみましょう!!

- 任意加入期間 +
 - 国民年金保険料納付期間 +
 - 国民年金保険料免除期間 +
 - 第3号被保険者期間 +
 - 厚生年金・共済組合期間 +
- カ ラ 期 間

全部で
25年以上

あなたは年金を受ける資格を満たしていますか?



昭和36年4月から次の期間がはいります

- 昭和61年3月末までの間で、会社員・公務員に扶養されている妻(夫)が国民年金に任意加入できたが加入しなかった期間
- 平成3年3月末までの間、学生で国民年金に任意加入できたが加入しなかった期間
- 20歳から60歳までの間で海外に住んでいた期間 などこれらの期間は年金の資格期間にはなりませんが、年金額を計算する期間にはなりません

60歳になった時、資格期間がたりない人は60歳から65歳まで任意加入できます。但し、昭和30年4月1日以前に生まれた人は70歳になるまで加入できます。

お問い合わせ 役場福祉課 年金担当 ☎ 56-2101 (内線 116)

あまからくまから
知得
情報

9月/長月

1	金	○2学期始業式
2	土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
3	日	○ソフトテニス選手権大会
4	月	○健康相談(9:00~12:00保健センター) ○保健推進員育成事業(9:00~保健センター) ○住民検診(古宇利)
5	火	○区長会(14:00~2階会議室) ○住民検診(渡喜仁) ○公民館講座(押し花絵講座) 20:00~中央公民館 ○ピアママ教室(小児の救急法)
6	水	○住民検診(天底・勢理客)
7	木	○「少年の主張」国頭地区大会(14:00~北部合同庁舎) ○住民検診(玉城・呉我山) ○健康相談(9:00~役場)
8	金	○離島フェア'2000
9	土	○離島フェア'2000 ○親子野球大会○小学生ムラ・シマ講座 ○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
10	日	○離島フェア'2000 ○第6回沖縄県身体障害者スポーツ大会
11	月	○健康相談(9:00~12:00保健センター) ○呉我山ゆいまーる事業 ○住民検診(湧川)
12	火	○公民館講座(押し花絵講座) 20:00~中央公民館 ○村畜産共進会(10:00~セリ市場) ○風しん予防接種(幼児、中学(未接種)者)
13	水	○住民検診(平敷・崎山) ○リハビリ
14	木	○公民館講座(温故知新講座) 19:30~中央公民館 ○今泊ゆいまーる事業 ○住民検診(仲宗根)
15	金	○敬老の日 ○新百歳長寿者慶祝訪問
16	土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン) ○セリ市
17	日	
18	月	○健康相談(9:00~12:00保健センター) ○住民検診(今泊)
19	火	○公民館講座(押し花絵講座) 20:00~中央公民館 ○婦人キックベースボール大会(18:00~運動公園) ○風しん予防接種(未接種者) ○住民検診(与那嶺)
20	水	○区長会(14:00~2階会議室) ○無料法律相談、人権相談、行政相談 ○住民検診(諸志・兼次) ○古宇利ゆいまーる事業

21	木	○敬老会(14:00~コミセン) ○公民館講座(温故知新講座) 19:30~中央公民館
22	金	○健康相談(9:00~役場)
23	土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
24	日	第56回野球大会
25	月	○健康相談(9:00~12:00保健センター) ○保健推進員育成事業
26	火	○渡喜仁ゆいまーる事業
27	水	○公民館講座(温故知新講座) 19:30~中央公民館
28	木	
29	金	
30	土	○村陸上競技会(前日競技) ○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)

10月/神無月

1	日	○村陸上競技会 ○平成12年国勢調査(調査日)
2	月	○健康相談(9:00~12:00保健センター)
3	火	○与那嶺ゆいまーる事業
4	水	
5	木	○区長会(14:00~2階会議室) ○仲尾次ゆいまーる事業
6	金	
7	土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
8	日	○住民検診(保健センター)
9	月	

編集後記

■旧盆の終わる頃、楽しみにしていたことが一つあった。はじめてウミガメのふ化を見ることができそうなのだ。

■二か月程前に叔父が早朝散歩の途中、産卵の跡を見つけたと教えてくれた。今帰仁にもそんな砂浜がまだ残っているんだとほっとしたの覚ええている。しかし、ふ化を前に産卵したと思われる箇所は、無残にも台風の波ですっかり砂がえぐり取られ跡形もなかったそう。

■ウミガメは卵から成体になるまで約二十年を要し、その率は、二千万のひとと五千万のひとともいわれている。今では天敵や自然の猛威などによる犠牲よりも人間の犯す海上汚染や海浜へのゴミ投棄、産卵できる砂浜の減少などの問題が深刻らしい。「地球はみんなのもの」ウミガメ達の声が聞こえてきそう。そんな中、八月十八日に渡喜仁で行われた村建設業協会のボランティアによる海浜清掃はウミガメ達もきっと沖の方から眺め喜んでいたに違いない。